

## 「障がいを理由とした差別と思われる事例」「障がいがある人への配慮の好事例」

### の募集等で寄せられた事例を公表します

伊勢市では、障がいのある人への差別の解消のためには、「どのようなことが障がいを理由とする差別となり得るのか」また「障がいのある人にとってどのような配慮が必要なのか」などの事例を十分に把握し、必要な配慮や制度を検討することが重要であることから、広く市民の皆さんに「障がいを理由とした差別と思われる事例」と「障がいがある人への配慮の好事例」を募集しています。

また、昨年12月には各障がい者団体等への意見交換会を実施し、障がい者差別に関する意見を聞きました。

寄せられた事例等を通して、市民の方々に、障がいのある人等の声をお伝えするとともに、障がい者差別について考えていただくことを目的として、寄せられた事例等を公表します。

## 1 公表の概要

### (1) 事例のテーマ(募集内容)

#### ① 障がい者差別を受けたと思った事例、適切な配慮がなくて困った事例など

(障がいを理由として、差別を受けたと思ったこと、いやな思いや悲しい思いをしたこと、配慮がなくて困ったこと、又はそれらを見かけたことについて)

#### ② 障がいのある人への配慮の良い事例

(障がいのある人への配慮として良いと思ったこと、配慮があつてよかったこと、又はこんな配慮があつたら良いと思うこと)

### (2) 公表の方法

市ホームページに掲載します。

### 留意事項

- 寄せられた事例等が全て「障がい者差別」に該当するものではありません。  
また、記載内容が事実であるかどうかの確認は行っていません。  
事例を通して、市民の方々に、障がいのある方やご家族等の声をお伝えするとともに、障がい者差別について考えていただくことを目的としています。
- 個人、施設等の名称などに関する情報は、公表内容から除きます。
- 事例の説明は、その要旨を掲載します。

## 2 公表事例の内訳

### ① 障がい者差別を受けたと思った事例、適切な配慮がなくて困った事例など

#### 場面別内訳

場面	件数
勤務先等	0 件
学校等	5 件
住まい・家庭等	0 件
地域	3 件
交通機関・道路	1 件
お店など	5 件
福祉サービス	0 件
病院等	4 件
市役所	5 件
公共施設	2 件
その他	2 件
合計	26 件

#### 対象者の障がい種別ごとの内訳

障がい種別	件数
視覚障がい	3 件
聴覚障がい	0 件
平衡機能障がい	0 件
肢体不自由	7 件
音声・言語・そしゃく機能障がい	2 件
内部機能障がい	0 件
知的障がい	10 件
精神障がい	4 件
発達障がい	7 件
難病	2 件
その他・無回答	3 件
合計	38 件

※重複の事例や障がい種別があるため、上記2つの内訳の計は一致しません。

### ② 障がいのある人への配慮の良い事例 計 38 件

## 3 その他

事例募集については、今後も募集し、定期的に事例公表を更新します。

## 障がい者差別を受けたと思った事例、適切な配慮がなくて困った事例など

(障がいを理由として差別を受けたと思ったこと、いやな思いや悲しい思いをしたこと、配慮がなくて困ったこと、又はそれらを見かけたこと)

応募者区分	対象者の障害種別	場面	事例の内容	事例について、こうして欲しかったこと こうした方がよいと思ったこと
障がいのある人の家族	発達障がい	学校等	学校のマラソン大会にて、校長に強い聴覚過敏があると訴えていたにも関わらず、校長自らスタートラインに立ちピストルを使用した。本人の震えは止まらなかった。	教職員に理解のない者が多いので、研修のあり方を教育委員会で考案し実践していくことが良いと思う。
障がいのある人の家族	知的障がい	学校等	学校の運動会での伝統種目への参加について、本人なりの参加方法を考える前に、先生に「どうするか？」と聞かれ「助けてもらって」というと断られ、悲しかった。	
障がいのある人の家族	無回答	学校等	みんなに指示を出し、みんな動いて1人どうしてよいか分からなかった時、「どうしたの？」と聞かれるが、どう伝えてよいか分からなかったため何も言わずにいたら放っておかれ悲しく思う。	他の人に自分が困っている、助けて欲しいと言えない(表現出来ない)子がいるので、見た目などで判断するのはやめた方が良いと思う。
障がいのある人の家族	無回答	学校等	パニックになったりした時に、様子を見たり落ち着くまで待つのは良いが、その後のフォローが無かったり、忘れられてしまう時があり、悲しく思う。	
障がいのある人の家族	肢体不自由 音声・言語 知的障がい 難病	学校等	保育所の車椅子マークのある駐車場に、毎日健常の子のお母さんが駐車しているので困る。意味が無い。	コーンを置く、声かけ、文書で通知する、先生たちが送迎時に立つ。
障がいのある人	肢体不自由 精神障がい	地域	いつものように道を歩いていたら、綺麗な花があったので写真を撮らせてもらうために、家の人に声をかけるも、「用事も無いのに来ないで」と言われた。それ以来、道を歩けなくなった。	はじめに何の用事か聞いて欲しかった。
障がいのある人	肢体不自由 精神障がい	地域	近隣の人が亡くなったので、班長の家へ行ったら、「関係ない」ときつく言われ、謝りに行ったら口も聞いてくれなくなった。精神に病気があると知っているのに、もう家に来るなど言われた。	
障がいのある人	肢体不自由	地域	相手の立場や障がいを理解した、思いやりの気持ちが無い。	
障がいのある人の家族	肢体不自由 音声・言語 知的障がい 難病	交通機関・道路	他県のマラソンの日に、地下鉄から地上へ上がるエレベーターが使用禁止になっていた。障がいのある人はどうやって地上へ行けば良いのか。スタッフの対応にも嫌な思いをした。	障がいがある人に対してのスタッフの対応をもっとしっかり教育する。階段を使って地上に上がるためにスタッフを配置する。迅速に対応する。
障がいのある人の家族	知的障がい	お店など	ショーを見に行った時に、終わったことに納得出来ず大泣きし、ひっくり返ってパニックになった時に、まわりの人からすごい目で見られ、とても悲しい気分になった。	
障がいのある人の家族	知的障がい	お店など	水泳教室に通いたくてスポーツクラブへ行ったら、「話せないから」と2回ほど断られた。	
障がいのある人の家族	知的障がい	お店など	スイミングスクールに入れたかったので、見学させて欲しいとお願いしたが、「また連絡します」と言われたきり、連絡が無かった。	
障がいのある人の家族	発達障がい	お店など	スイミングスクールで入会を断られた。	習い事をする時に、障がいがあっても受け入れ可能等の情報を分かりやすい形で得られれば、断られて嫌な思いをせずに済むと思う。

応募者区分	対象者の障害種別	場面	事例の内容	事例について、こうして欲しかったこと こうした方がよいと思ったこと
障がいのある人	視覚障がい	お店など	他県では、社交ダンスに行こうとしたら、視覚障がいという理由で断られた例があった。	
障がいのある人の家族	発達障がい	病院等	予約の出来ない病院で、待ち時間が長く待つことが出来ないうちの子は、怒り出し大声や自傷行為が出てきた。その時、先生が出てきて「迷惑になるので出て行って」と言われた。うちの子も患者であるのと思い、外で待った。その時の言い方が冷たく、悲しい思いをした。病院は配慮のないところが多い。	空いている時間・混雑している時間が分かれば助かる。障がい者専門の先生がいる病院が伊勢市にあったら良いと思う。
障がいのある人の家族	知的障がい	病院等	息子は知的障がいがあり公共の場でおとなしく順番を待つ事が難しい。病院ではいつも肩身の狭い思いで、呼ばれるまで待っている間、他の患者に迷惑をかけて本当に申し訳ない気持ちになる。	
障がいのある人の家族	発達障がい	病院等	ある病院に予防接種の予約を頼んだが、障害を理由に断られた。別の病院でも、診察を断られた。	
障がいのある人	視覚障がい	市役所 病院等	窓口等で、本人には無く介助者へ話をしていることが一番多い。病院の医者とかは特にすく多い。	
障がいのある人の家族	知的障がい	市役所	総合支所へ障害年金の手続きに行った時に対応した女性職員が、何かにつけて上から目線だった。分からなかったので聞こうとすると、今以上に感じの悪い対応だった。悲しいというより、情けなかった。行かずに済めば行きたくない。好きで障がい者になった訳ではない。	福祉の事を知り尽くし、寄り添ってくれる方がいて欲しい。
障がいのある人の家族	知的障がい 精神障がい 発達障がい	市役所	児童の教育相談へ電話し、「巡回相談で、もう少し時間が取れないか、親に寄り添ってもらえないか。」とお願いをした時の電話対応が、「何が不満や。」という返答であった。断るにしても、分かるように説明すればすむ話であり、ショックで悲しくなった。	人の心の痛みや、障がい者の親の悲しみや苦しみを分かるべきである。
障がいのある人	視覚障がい	市役所	マイナンバーが届いたが点字にしていないので、他人に見てもらえない状態。点字にして欲しかった。国の対応ですら、こんな状態である。	
障がいのある人の家族	肢体不自由	市役所	お伊勢さんマラソンに車椅子の人は出られない。H26年は問い合わせをしたら断られ、H27年はパンフレットに車椅子は駄目と書いてあった。差別されている。走りたいのではなく、家族そろっていっしょに出たいだけ。同伴者も駄目にされて差別されている。	
障がいのある人の家族	肢体不自由	公共施設	プールへ車椅子の子どもを連れて行った時に、入口スロープはあるが、利用者の靴で通れなかった。家族で靴をのけていても、スタッフの方は誰も手伝いに来てくれなかった。帰りになると、同様に新たな利用者の靴でいっぱいになっていた。	ポールを置くなどスロープに靴がおけない様な工夫をして欲しい。ポスターの表示などでは、目につかない人が多い。
障がいのある人の家族	発達障がい	公共施設	障がいのある息子が2歳の時、図書館のソファの上に靴のまま上がってしまったので、ソファを濡れたハンカチで拭いていた時、20歳代の男性から「ちゃんとしつけろよ！」と強い口調で怒られた。	市民の理解が得られていない。市民に、発達障がいについてもっと知ってもらった方が良い。

応募者区分	対象者の障害種別	場面	事例の内容	事例について、こうして欲しかったこと こうした方がよいと思ったこと
障がいのある人の家族	無回答	その他	どうせ分からないだろうと、その子を見捨てて説明したり、その子にも分かるように説明しない時があり悲しく思う。	障がいの有無に関わらず、丁寧に説明するほうが、より分かりやすくお互いに気持ちが良いと思う。
障がいのある人の家族	知的障がい 精神障がい 発達障がい	その他	コンクールの表彰式に出席したが、自閉症が激しく、じっとしていられず会場を走り回る状態であったので、表彰式の前に表彰を受けとれないかお願いしたが、係の職員に門前払いされた。その後、よく理解していた保健師の方がお願いしてくれると言ってくれて、とても嬉しかったが、職員はできませんの一点張りで、いたたまれなくなり泣く泣く表彰式の始まる前に会場から去った。悔しくて涙も出なかった。	

## 障がいのある方への配慮の良い事例など

(障がいのある人への配慮として良いと思ったこと、配慮があつてよかったこと、こんな配慮があつたら良いと思うこと)

応募者区分	対象者の障害種別	場面	事例の内容
障がいのある人の家族	発達障がい	学校等	学校の体育祭で、聴覚過敏の息子に配慮し、ピストルを全く使わずに行事を実施してくれた。
障がいのある人の家族	知的障がい	学校等	学校の運動会で、全体に「困っている子がいたら連れてあげるように」と指導してくれたので、参加することができて良かった。
障がいのある人の家族	無回答	学校等	みんなに指示を出したが 1 人動けなかった時、個別に分かるようにきちんと説明してくれ個別の配慮があり良かった。説明など、障がいのある子にも分かりやすく図で説明したり、ゆっくり話したり細かく言ったり、状態を見て話をするのはとても良かった。
障がいのある人の家族	知的障がい	学校等	障がいの子のための保育園がもう少しあれば良いと思う。
障がいのある人の家族	発達障がい	学校等	健常者と同じように接してくれ、本人の不得意なところは自然にフォローしてくれた。
障がいのある人の家族	発達障がい	学校等	障がい者を特別視するのではなく、自然にフォローしてくれると助かる。
障がいのある人の家族	知的障がい 精神障がい 発達障がい	学校等	息子が発語もままならず粗暴で、親である自分にも疲れ果てていた時に、保育士・保健師・学校の先生が本当に息子のことを思い行動してくれた。説教をするわけではなく、態度で示してくれ、身体を張って、しつけをしてくれた。
障がいのある人の家族	知的障がい 発達障がい	学校等	特別学級にいくかどうかのグレーゾーンの子に対し、そっちへ行つてと先生に言われ傷ついた。親も悩みながら生きているのに、正式でない場で「こんな事で手がかかるので、特別学級へ行つて」と言われた。配慮が欲しい。
障がいのある人の家族	肢体不自由 音声・言語 知的障がい 難病	交通機関・道路	県外の私鉄に乗車した時に、駅員さんや車掌さんが「お手伝いしましょうか？」と声をかけてくれた。電車を降りる時に助かった。エレベーターが点検中の時も助けてくれた。
障がいのある人の家族	肢体不自由	お店など	ほとんどの店の障がい者用駐車場は、通路側へしかスロープを出せず危険を感じるが、あるお店の障がい者用駐車場は、輪留めの間隔が広めに設置されており、バックで駐車してもスロープが出せるので、車椅子での乗り降りが安全に出来る。
障がいのある人の家族	肢体不自由	お店など	あるお店の障がい者用駐車場は、屋根が付いているところがあり、悪天候時でも車椅子で出かけられる。
障がいのある人の家族	肢体不自由	お店など	車椅子の家族を連れての外出は、駐車場・介助用ベッド付きトイレ・段差・車椅子での入店が可能な飲食店があるか？など条件がクリアしていないと難しい場合がある。その中でも介助用ベッド付きトイレのある所は、本当に少ない。公共施設などでも設置されていないところがあるので、こういった施設だけでも設置されていると良いと思う。
障がいのある人の家族	知的障がい	福祉サービス	相談に行った時に、「何でも思っていることを言って、何でも聞いて」と言ってくれた。とても助けられた気分になった。
障がいのある人の家族	知的障がい	福祉サービス	障害福祉サービスはとても助かる。
その他	無回答	市役所	市役所の手話通訳さんが、いつも優しく笑顔で対応してくれる。
障がいのある人の家族	発達障がい	市役所	相談や手続きに行くと思いのほか時間がかかる。子どもがどこかへ行ってしまったり等、気が気でない時が多々ある。個室で手続きさせてくれたり、手の空いている職員が子どもを見てくれると安心して相談や手続きが出来ると思う。
障がいのある人の家族	発達障がい	市役所	質問されたから調べるのではなく、医療機関・療育等の知識を皆が知っているべきである。障がいについて勉強するべき。

応募者区分	対象者の障害種別	場面	事例の内容
障がいのある人の家族	知的障がい 精神障がい 発達障がい	市役所	平成 25 年に自立支援協議会で、初めて保護者を集めての情報交換会が開催され、当事者の生の声を聞こうと取り組んでくれた。当事者に聞こうという姿勢を、今後も買いて欲しいし、障がいをもつ子を育てる親に寄り添って欲しい。
障がいのある人	視覚障がい	市役所	市から届く書類に点字がない。我々は読めない。課名とかに点字が入っていない。一部の部署以外では封筒へのくぼみも入っていない。封筒に切り込みを入れるか、課名に点字シールを張るなどの工夫をするべきと思う。
障がいのある人	視覚障がい	市役所	点字だけでなく、あらかじめメールで送ってもらうほうがいい。点字は簡単には読めないし、読むのに時間がかかる。事前にテキスト形式で送って欲しい。PDF だと変換が大変なので、テキスト形式かワードでお願いしたい。漢字が入っていても大丈夫。
障がいのある人	精神障がい	市役所	説明はゆっくり分かりやすくして欲しい。
障がいのある人の家族	知的障がい 発達障がい	市役所	知的障がいの人へは分かりやすくして欲しい、ルビをふるなどして。
障がいのある人の家族	知的障がい 発達障がい	市役所	乳児検診時に、障がい児は待てないし、他の乳児に何かしてしまわないか親が心配、待つ時間が長くて大変。障がいの乳児は待てないので、別枠を作るとかの配慮をして欲しい。
障がいのある人の家族	肢体不自由	市役所	新しい庁舎へは、大人用の介護ベツトを設置して欲しい。
障がいのある人	聴覚障がい	市役所	窓口で長く待たされる時に、声の間こえない人は呼ばれても聞こえないので、ずっと窓口を見ていないといけない。合理的配慮は本人の申し出があって始まるのだから、申し出をしたら呼びに来てくれるように示しておいて欲しい。
その他	無回答	公共施設	障がい者対応トイレのトイレットペーパーホルダーの位置が手すりの上にあるが、下にある方が、手すりを持って立ちやすいと思う。
その他	無回答	公共施設	和式トイレの前方に、縦手すりがあれば良いと思う。
その他	無回答	公共施設	障がい者対応トイレは、自動点灯がありがたいと思う。
障がいのある人の家族	肢体不自由	公共施設	障がい者専用の駐車場へ健常者が停めていて使えないことが多い。
障がいのある人	肢体不自由	公共施設	スリッパに履き替えなければ駄目な場所があるが、スリッパに履き替える事が出来ない人や難しい人もいるので、履き替えなくてもいいようにするなどの配慮が欲しい。そういう人もいるといふことに気づいて欲しい。
障がいのある人の家族	知的障がい	その他	一生に一回の成人式に出たい気持ちで一杯だが、出席者の方に迷惑がかかる事が心配で出席する勇気がでない。息子のように静かにできない子でも安心して成人式に出席できるようにして欲しい。
障がいのある人の家族	発達障がい	その他	支援の仕方は人それぞれ異なるが、強い口調で叱責したり、体罰を与えたりしないことはもちろんの事、障がい者に寄り添う支援を、学童期から学ばせておく教育をしておく事は必要と思う。
障がいのある人の家族	知的障がい	その他	本人が理解しやすいように、カードを使ったり、目からの情報で本人が楽なようにしてくれて、とても助かった。言葉で何度言っても分からない事が、今までカードとか使った事が無かったので、とても良かった。
障がいのある人	視覚障がい	その他	視覚障がい者＝点字が読める、では無い。
障がいのある人の家族	知的障がい 発達障がい	その他	車の障がい者専用区画が、雨の日では濡れる。
障がいのある人	聴覚障がい	その他	新しいことが始まる時にフリーダイヤルが設けられることがあるが、電話が出来ない。メールでも出来るようにして欲しい。
障がいのある人の家族	精神障がい	その他	精神障がい者は見た目では分からないので、十分な配慮をして欲しい。

応募者 区分	対象者の 障害種別	場面	事例の内容
障がいのある人の 家族	精神障がい	その他	「はい」「いいえ」の質問だと、精神障がい者は必ず「はい」と答えてしまう。「はい」と言う返事の質問ではなく、問いかけをして欲しい。